

狭山市学校給食 意識調査 結果

狭山市立入間川学校給食センター

基本情報

- 実施時期: 令和7年5月23日～令和7年6月8日
- 対象者: 市内小中学生の保護者
- 対象数: 6,349世帯
- 回答数: 2,381世帯 ※児童生徒が2名以上いる場合、原則1世帯1回の回答
- 回答率: 37.5%
- 回答方法: WEB回答フォーム(logoフォーム)による回答
- 周知方法: さやまっ子メールにて配信
- 現在の給食費

【小学生】 一食ひとり当たり260円(月額4,300円) 【中学生】 一食ひとり当たり300円(月額5,000円)

※今年度、市では一食ひとり当たり73円(月額1,200円)の補助金を上乗せし、給食を提供しています

調査目的

調査の目的

狭山市の学校給食は、児童生徒ひとり当たり、小学校月額4,300円、中学校月額5,000円の学校給食費により献立が作成されていますが、食材費の高騰もあり、現在の学校給食費だけでは満足な給食を提供できなくなっていることから、令和7年度は国の補助金を活用し、現在の給食費にプラス一食ひとり当たり73円（月額1,200円）の補助を上乗せして献立を作成しております。

しかしながら、来年度以降も補助が見込めるのかは不透明な状況であり、今後も摂取基準を満たす学校給食を提供していくためには、学校給食費の改定を含め検討する必要があることから、市内の市立小中学校に在学する、児童生徒の保護者から意見を聞くために意識調査を実施したものです。

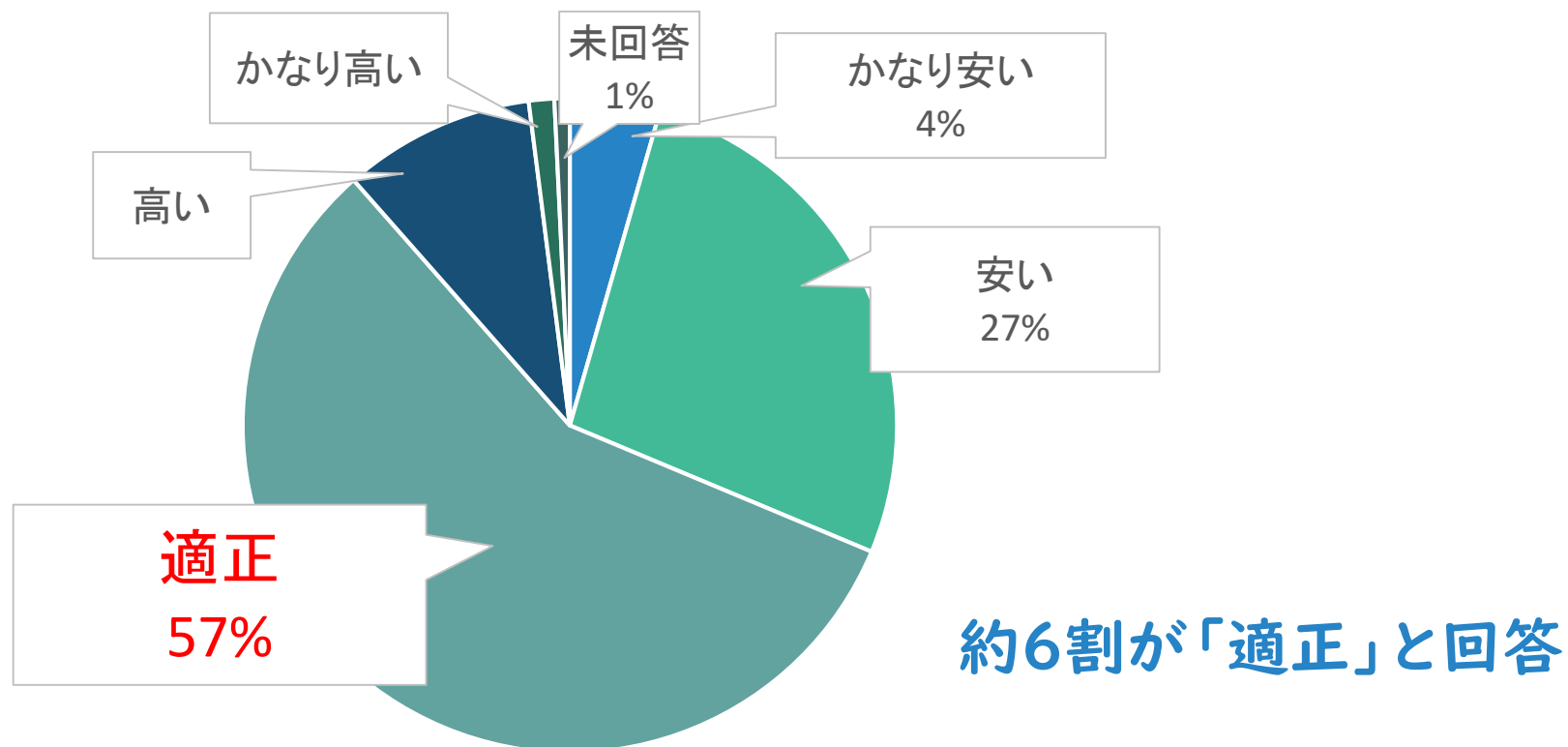
調査内容

調査の内容

- 現状の学校給食について(自由記述)
- 狭山市の学校給食費の価格についてどう感じるか
- 給食費の改定についてどう考えるか
 - ・上記、回答で「値上げが必要」と考えた理由
 - ・上記、回答で「金額を上げずに給食回数を減らす」と考えた理由
 - ・上記、回答で「値上げが必要」と選択した方のみ、妥当な値上げ金額は
 - ・学校給食に関しての要望等(自由記述)

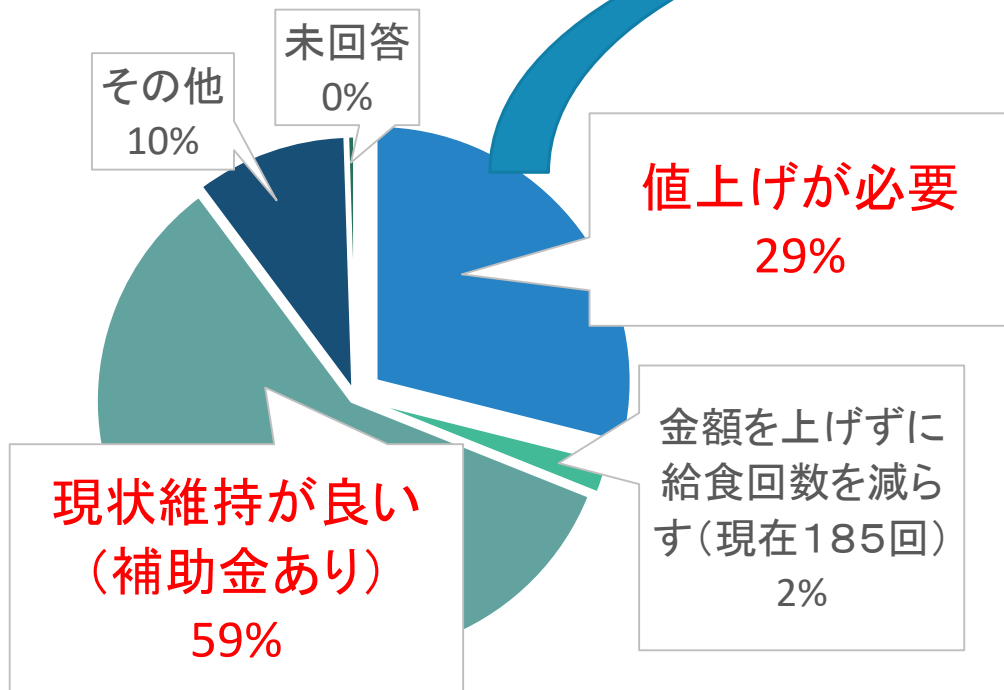
狭山市の学校給食費の価格についてどう感じますか

※狭山市の給食は、小学生：1食ひとり当たり260円(月額4,300円)・中学生：1食ひとり当たり300円(月額5,000円)



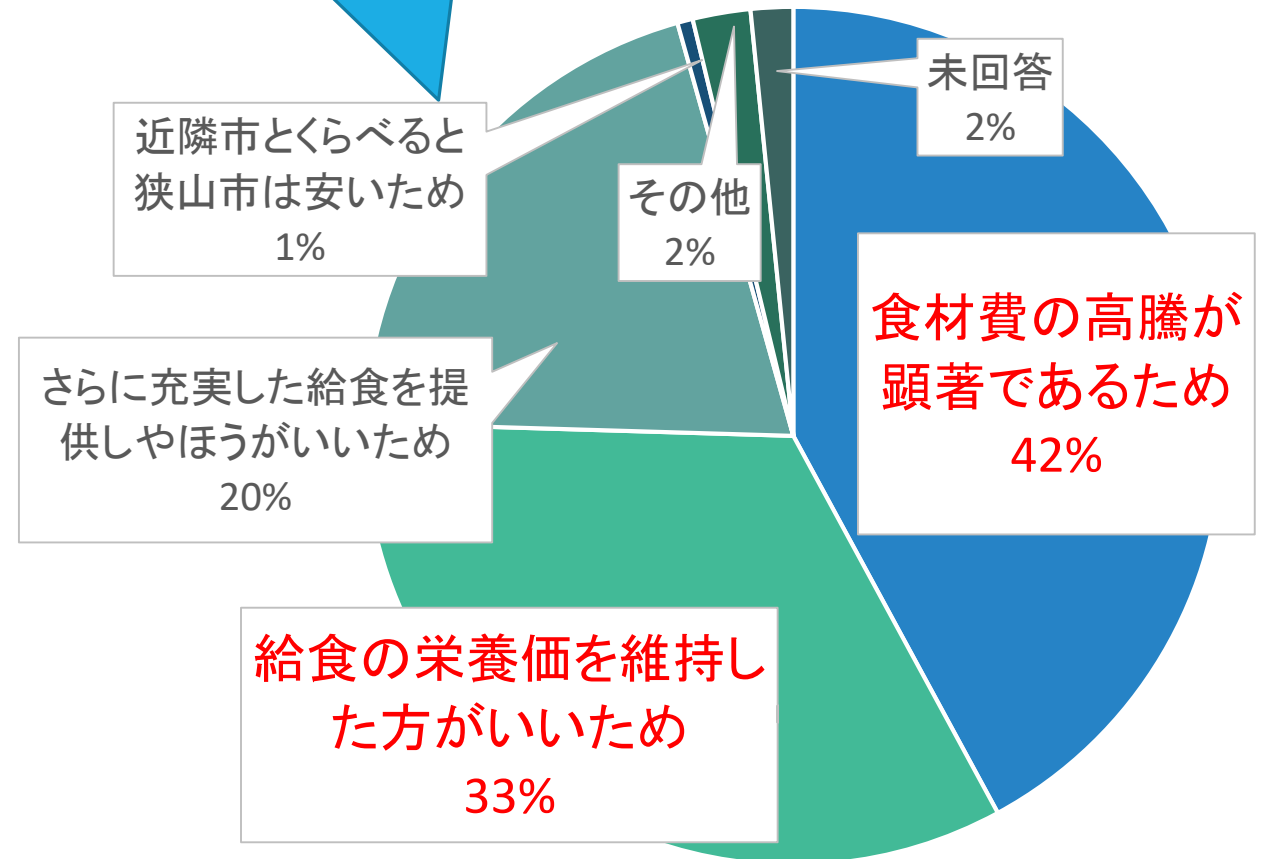
「3.適正」が57%と過半数をしめている。また、「1.かなり安い」、「2.安い」を合わせると31%となっている。

■給食費の改定についてどう考えますか



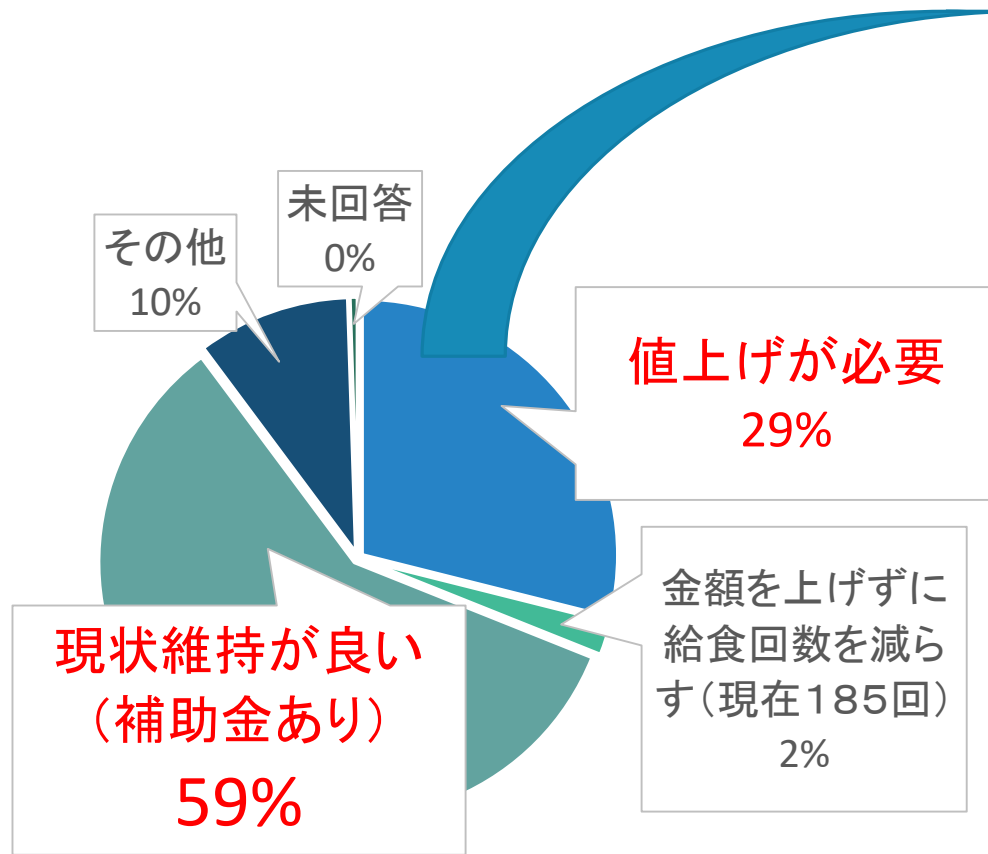
学校給食費については、現状維持が良いとの回答が59%と最も多い結果となった。

値上げが必要な理由として、食材費の高騰が顕著であるとの回答が42%と最も多く、物価の高騰を実感していることが伺える。

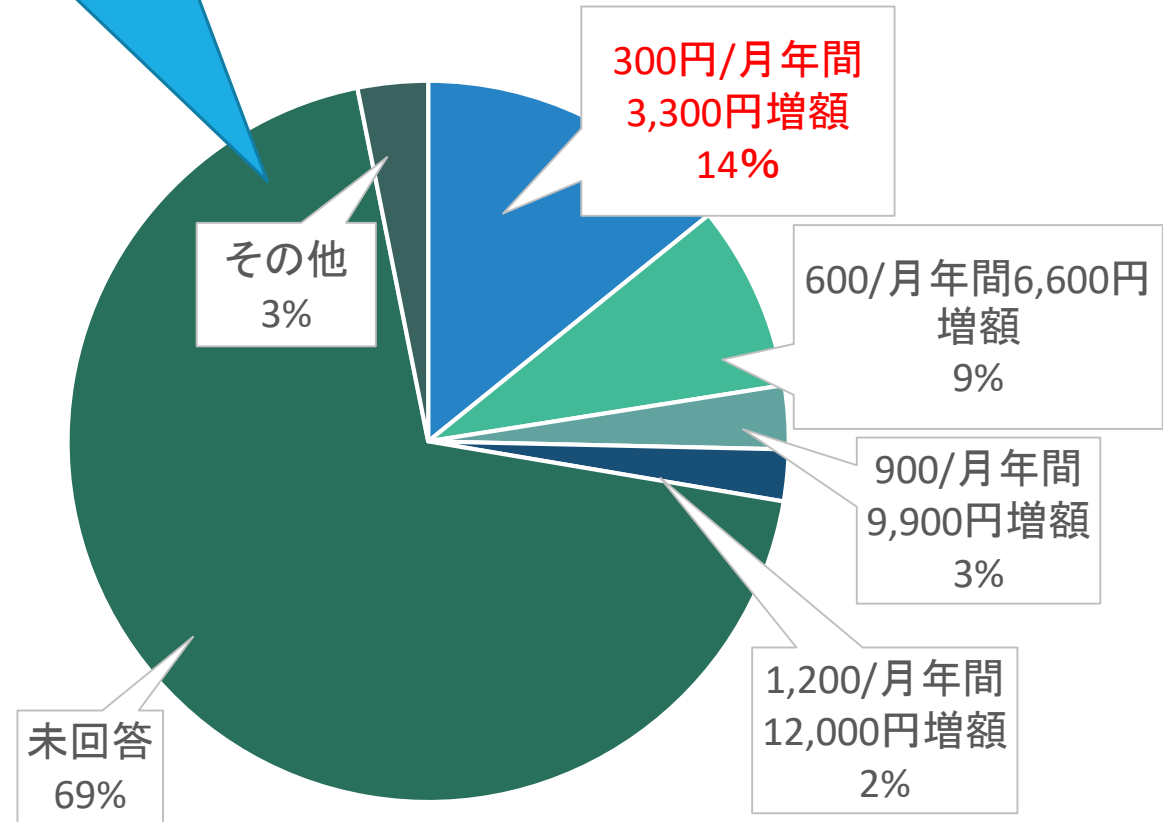


■値上げが必要と感じた理由

■給食費の改定についてどう考えますか



妥当な値上げ額として月額300円が14%と最も多かったが、未回答が69%と大半を占めた。



■値上げした場合の妥当な値上げ額は

意見等

(抜粋)

牛乳をなくして欲しい

➤➤ 学校給食は主食・牛乳・おかずの3本柱で献立が作成されているため、牛乳をなくすことは考えておりません。

色々なメニュー、旬の物、地元産などが提供されていて良い

➤➤ これからも郷土料理や旬の物、地場産を多く取り入れた献立作成をしていきます。

味が薄い

➤➤ 国の食塩基準となる2g未満を守りつつ素材の味を生かし、少しでも美味しいと感じてもらえるよう日々努力しております。

学校給食費を値上げしても良いので、量を増やして欲しい

➤➤ 学校給食は、現在の給食費に、一食ひとり当たり73円(月額1,200円)の補助が上乗せされた状態で献立作成されており、仮に値上げした場合において、量を増やすことは難しいものと考えます。

デザートをもっと提供して欲しい

➤➤ 食材費の高騰により、現在の給食費だけでは献立作成が非常に難しい状況が続いていますが、これからも子供が喜ぶような献立を考えてまいります。

意見等

他自治体で無償化しているのだから、狭山市でも無償化できないのか

- ➤ 市費での無償化の予定はありませんが、国では令和8年度から小学校を念頭に無償化を目指すと表明していることから、今後の国の動向を注視してまいります。

値上げしても良いが、値上げ分は公費で補助して欲しい

- ➤ 令和7年度は国の補助金を活用し、現在の給食費に、一食ひとり当たり73円(月額1,200円)の補助を上乗せして献立を作成しています。令和8年度以降については、国で無償化を表明しているものの、補助金を含め、現在のところ何も決まっておりません。

【参考】学校給食費の使い道は下記のとおりとなります

- ➤ 給食費は、給食に必要な食材料の購入に使用しております。その他の経費(人件費、光熱水費、施設管理費、食器代、運送費等)は、市費で負担しております。

学校給食に必要な予算

